

原水爆禁止 2013 年世界大会・科学者集会

核兵器の廃絶！ 原発の廃止！ 逆流をこえて、さらに大きなうねりを

●日 時：2013 年 8 月 1 日 (木) 9：50～17：15

●会 場：明治大学アカデミーコモン 309B(明治大学駿河台キャンパス)

●参加費：会員・一般 1000 円、 院生・学生 500 円

昨年の総選挙で民意と大きくかけ離れた主張をくり返す勢力が議席多数を占め、これらの勢力は、いま、憲法改悪をめざして遮二無二突き進もうとしています。消費税大増税、社会保障大改悪、TPP参加、原発の稼働・推進政策などなど、日本国民の生存権を根本からないがしろにしています。80カ国が連名で提唱した「核兵器の人的影響に関する共同声明」を安倍政権が拒否したことは、原発の輸出加速政策とともにきわめて重大です。

原水爆禁止 2013 年世界大会・科学者集会は、このように逆巻く激流のなか、矛盾のつぼと化した東京で開催されます。私たちはこの科学者集会において、原水爆禁止 2013 年世界大会の基本方針に合流しつつ、3.11 以後の科学者集会および種々の研究会の成果にもとづき、核兵器も原発もない社会をめざす科学者独自の問題意識をさらに発展させ、市民とも語り合い、連帯をいっそう強めようと願っています。

科学者集会を準備するにあたり、私たちは概要つぎの議論をしました。安保条約廃棄をめざし、憲法をくらしに活かす論陣と要求行動を強める。憲法 9 条と「非核三原則」をもつ被ばく国にふさわしい役割を政府に果たさせる活動を強める。原発ゼロ化のための論陣と行動を強め、安全で速やかな廃炉と、原発にかわる自然エネルギーの開発・普及のための共同研究を強める。原発・放射能被害の正確な知識を国民が学び身につける学習運動の推進をはかる。原子力空母寄港問題を福島原発事故の教訓から再考する。多くの国々で軍事政権は打倒され、日本国憲法の基本精神はより深められて世界の潮流となってきた。これまでの自民党型政治は根本から行きづまり、新しい政治、新しい時代を切り拓くための力強い模索が歴史の本流として登場している。等々。

上記の議論において私たちは、私たち研究者が真に研究者として成長し、真実を発見し、それらを国民と共有したいと願うならば、さらには、真に平和を希求し、研究者として人間らしく生きたいと願うならば、そのための障害を取り除くために、特定の勢力と対決せざるを得なくなることは当然ありうることを理解をも深めました。

現在の時代状況はその複雑性と閉塞性を強く感じさせます。平和的に生きたいと望む無数の人々と軍事・統制的色彩の濃厚な国家づくりをめざすひとにぎりの人々との激しいせめぎ合いがつづいています。全国の研究者のみなさん、学生のみなさん、市民のみなさん、平和のために、核兵器も原発もない社会をめざして、それぞれが社会的役割を果たすために、大いに語りあいましょう。ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

2013 年 6 月

原水爆禁止 2013 年世界大会・科学者集会実行委員会
委員長 長田好弘(日本科学者会議東京支部代表幹事)

原水爆禁止 2013 年世界大会・科学者集会プログラム

日時：2013 年 8 月 1 日（木） 明治大学アカデミーコモン 309B

主催：原水爆禁止 2013 年世界大会・科学者集会実行委員会
明治大学軍縮平和研究所

9:30 開 場

9:50 オープニングアクト 歌曲独唱 メゾソプラノ歌手 チェン・シ

10:00 開会あいさつ 実行委員長 長田好弘（日本科学者会議東京支部代表幹事）

10:10 報告 1 「平和の構築と日本国憲法の役割
～安保条約廃棄、核兵器廃絶、原発廃止を視野に入れて～」
笠井 亮氏（非核の政府を求める会常任世話人・日本共産党衆議院議員）

11:05 報告 2 「日本の軍事システムはどこまで構築されたか、
自衛隊が“国防軍”になると何が起こるのか」
山田 朗氏（歴史教育者協議会代表理事・明治大学文学部教授）

11:50 討 論

12:15 （昼食休憩 60 分）

13:15 報告 3 海外代表（交渉中）

14:00 報告 4 「福島原発事故を受けて横須賀原子力空母問題を再考する」
今野 宏氏（非核政府を求める神奈川の会常任世話人代表・
日本科学者会議神奈川支部代表幹事）

14:45 （休憩 15 分）

15:00 報告 5 「原発震災から 2 年 4 か月、福島のいま」
伊東達也氏（原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員）

15:45 報告 6 「第 2 回 NPT 再検討会議準備委員会への要請行動に参加して」
菊地公子氏（東京原水協理事・新日本婦人の会武蔵野支部支部長）

16:30 総合討論（コメンテータ発言、フロア発言 40 分）

17:10 閉会あいさつ

17:15 閉 会



原水爆禁止 2013 年世界大会・科学者集会参加申込書

氏名：	勤務先・所属団体など：
連絡先 住所：〒	
TEL：	e-mail：
会場から発言を希望される場合、そのテーマなどをご記入ください。	
専門分野：	備考：

◆集会の進め方

- ・分科会方式はとらず、すべて全体会で行います。
- ・「総合討論」での会場からの発言（3分以内でお願いします）をご希望の方は、「参加申込書」に必要事項を記入してご提出ください。なお、時間の関係で発言できない場合もあります。

◆参加申し込み・参加費

- ・「参加申込書」に必要事項を記入して、下記までご送付ください。当日のご参加も受け付けますが、会場準備のため、事前申し込みにご協力ください。
- ・参加費は、当日、受付でいただきます。

◆申込み・問い合わせ先

原水爆禁止 2013 年世界大会・科学者集会実行委員会
〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 茶州ビル9階
日本科学者会議 気付
TEL：03-3812-1472 FAX：03-3813-2363
e-mail：mail アットマーク jsa. gr. jp



◆会場のご案内

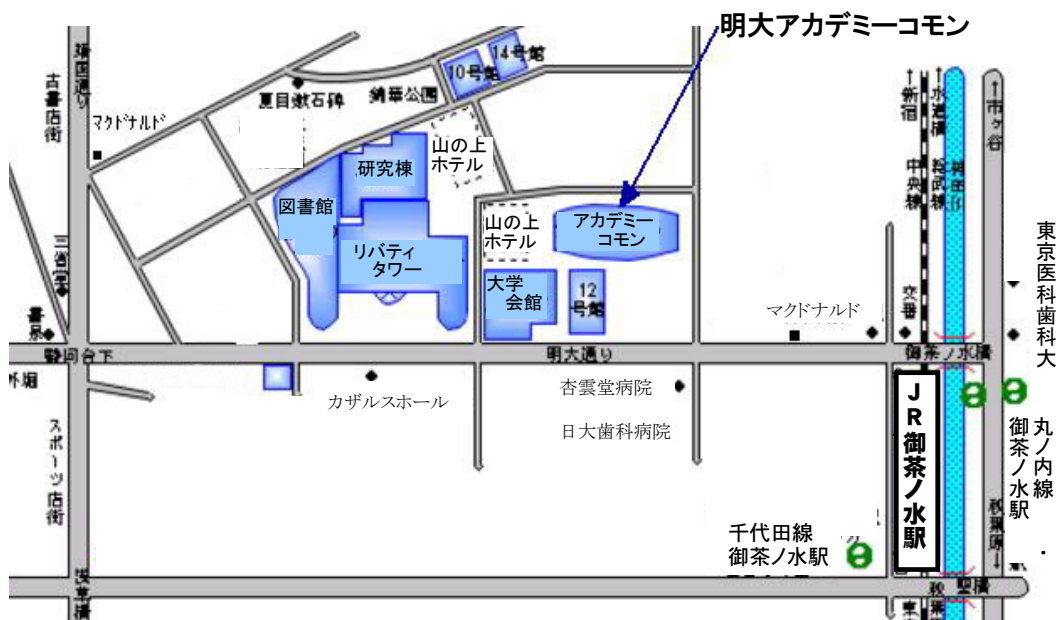
会 場：明治大学アカデミーコモン（309B）

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1

http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

【最寄駅からのアクセス】

- JR 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線： 御茶ノ水駅 下車徒歩 3 分
- 東京メトロ千代田線： 新御茶ノ水駅 下車徒歩 5 分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線： 神保町駅 下車徒歩 5 分



実行委員会 (◎実行委員長、○事務局長、◇事務局員：今後の変更・補充あり)

◇池上幸江 (日本科学者会議東京支部代表幹事・栄養生化学)、牛田憲行 (同愛知支部・物理)、江村薫 (同埼玉支部・昆虫学)、◎長田好弘 (同東京支部代表幹事・物理・情報通信)、◇河上茂 (同東京支部常任幹事・計測工学)、河村洋 (同全国常任幹事・社会的活動部長・リハビリテーション工学)、◇小金澤鋼一 (同東京支部常任幹事・機械工学)、小滝豊美 (同茨城支部事務局長・昆虫生理学)、◇佐川清隆 (同東京支部・エネルギー工学)、◇佐久間英俊 (同東京支部幹事・流通論)、◇多羅尾光徳 (同東京支部常任幹事・環境微生物学)、中須賀徳行 (同岐阜支部・化学)、◇中野貞彦 (同東京支部・電子工学)、丹生淳郷 (同埼玉支部事務局長・薬学)、西岡啓二 (同神奈川支部事務局長・数学)、◇俣野景彦 (同東京支部常任幹事・高分子化学)、○松永光司 (同東京支部事務局長・機械工学)、◇峰尾菜生子 (同東京支部常任幹事・心理学) (5月31日現在)